

THE
FUT
URE
IS TRK



Leica Pegasus TRK Evo

カタログ

オートノマス・インテリジェンス・シンプル

- when it has to be right

Leica
Geosystems

Evolution



堅牢で信頼性の高い Leica Pegasus TRK500/700 Evo は最も過酷な環境でもマップを作成し、リアルタイムで結果を得ることができます。Pegasus TRK は、これまでにないスピードと明瞭さで重要な輸送インフラのメンテナンスに高精度を実現し、新しいビジネス機会に扉を開きます。

自律的な未来 “オートノマス”

自律的データ収集を用いたモバイルマッピングへの移行がプロジェクトの完成を保証

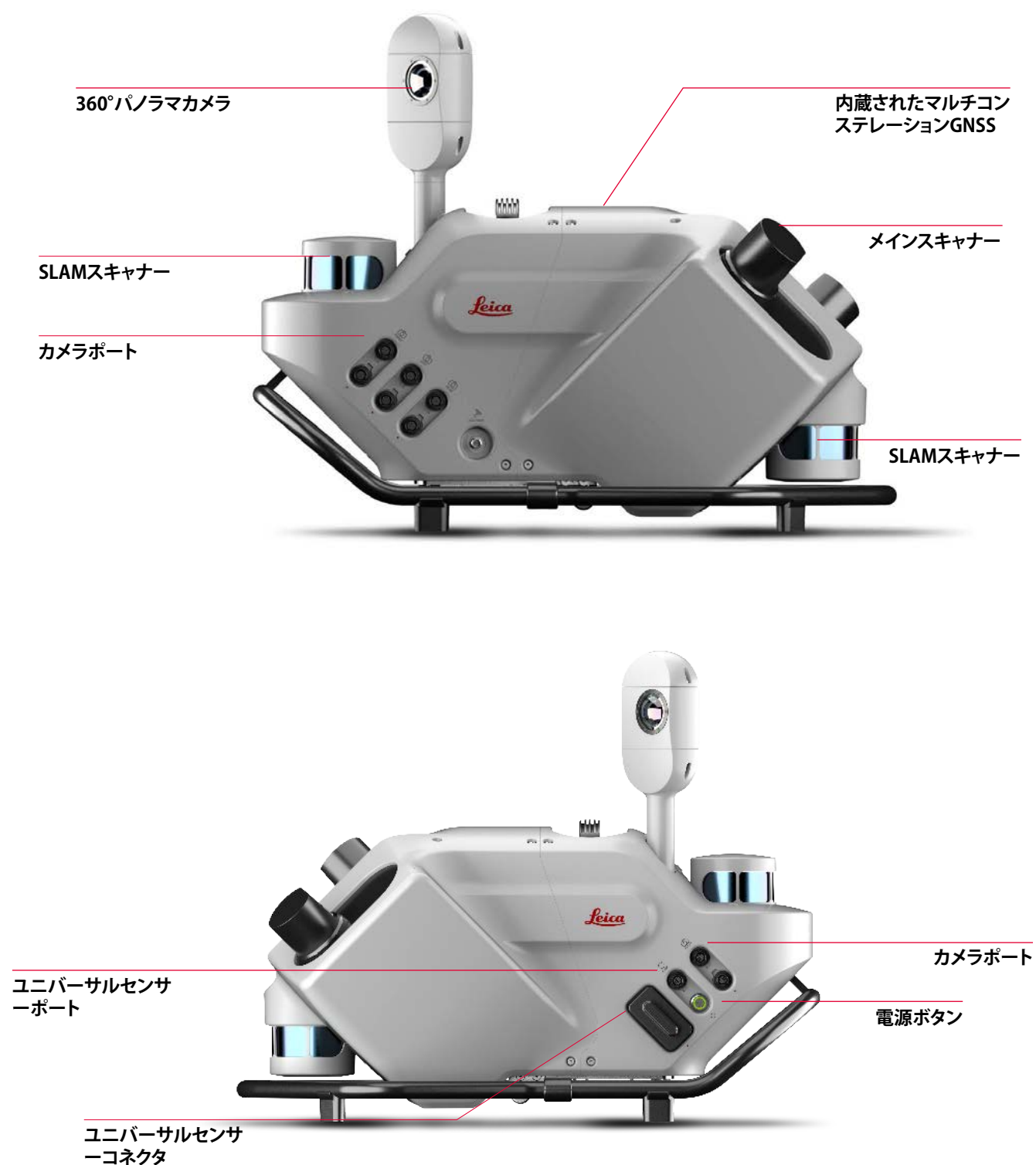
知的な未来 “インテリジェンス”

高度な測位、データ効率の良いセンサー、適応型画像処理システムによりインテリジェンスを実現し、用途を拡大するための豊富で臨場感あふれる詳細情報を提供

簡素化された未来 “シンプル”

セットアップ、操作、アプリケーションを簡素化することで、人的資源を削減しながらチャンスを拡大

本体



*Pegasus TRK700 Evoを表示

Pegasus TRK500 Evo

2,000,000点/秒の点群データを取得する、データ効率の高いシングルスキャナー

Pegasus TRK700 Evo

4,000,000点/秒の点群データを取得する、高密度という要求に対応するデュアルスキャナー

シンプルなデザイン、 シンプルな使い方

バッテリーユニット 必要に応じて拡張

安全輸送モードを使用すると、リチウムイオン電池を安全に輸送できるため、安心して世界中を移動できます。3つのバッテリーを拡張して最大12時間使用することも、ホットスワップで連続使用することも可能であるため、Pegasus TRK パワーシステムを使えば、仕事を中断する必要がなくなります。

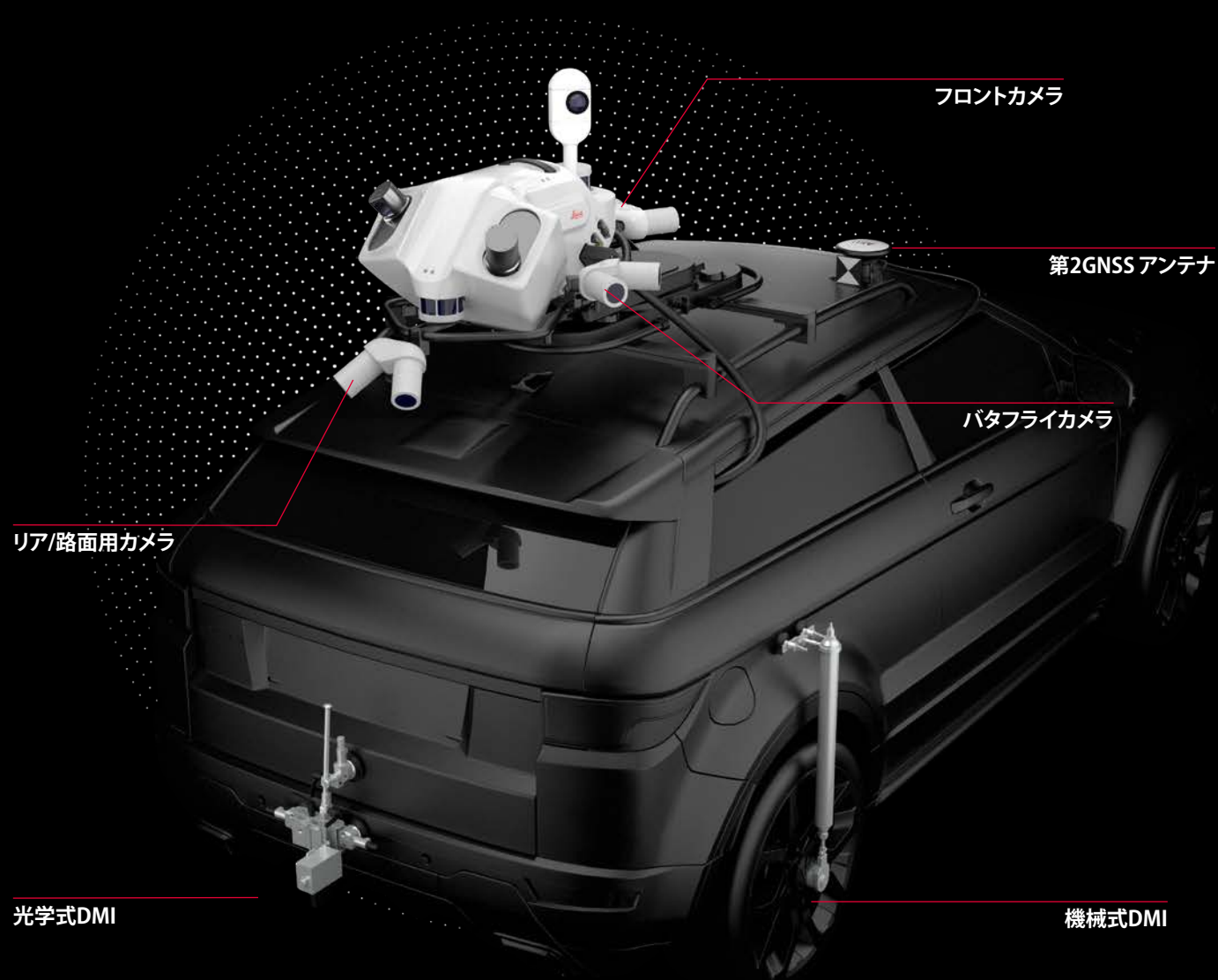
コントロールユニット バックグラウンドで作業

リアリティ キャプチャのプロフェッショナルのワークフローを変革するために作成されたこのコントロールユニットは、必要に応じてデータのキャプチャから処理まで、その場で行うことができます。時間のかかるコード変換、データストレージの負荷、データ転送中のエラーは、もうありません。



さらなる可能性 を広げる

Pegasus TRK を使用することでモバイルマッピングをこれまで以上に身近に利用できます。Pegasus TRKは、操作が簡単で、かつ少ないトレーニングで使用でき、パフォーマンスを落とすことなくコストを削減できます。Pegasus TRK は、重量わずか 21 kg で、独自の回転チルトマウントと人間工学に基づいた設計により、1人で安全に設置および操作ができます。感覚的に操作できる使いやすいソフトウェアが、プロジェクトの計画から実施までをガイドします。



アクセサリ



キャリアプラットフォーム

プラットフォームは 3つのポジション (30°/0°/+30°) に回転し、対角線上のデータ収集やマルチパス取得によるクロス点群パターンなど、通常はデュアルスキャナーでしか実現できないようなデータ収集を TRK500 で可能にします。



モジュール式カメラシステム

最大4台の24MPカメラをシームレスに統合し、前面、側面、後方路面の角度をキャプチャして、テクスチャ分析と固有のキャリブレーションを行い、ステッチのないパノラマ画像を作成します。



バタフライサイドカメラ

バタフライサイドカメラには、垂直方向と水平方向の2つのポジションがあり、テクスチャや損傷解析のために垂直アーチを高解像度でキャプチャしたり、交通標識や番地といった水平方向の特徴をキャプチャすることが可能です。



光学式 DMI

光学式 DMI は、ホイール式 DMI の標準的なスリップエラーがなく、車の後部に装着でき、車の外形から突出しないことで交通安全規制に準拠しています。



第2GNSSアンテナ

第2GNSS アンテナは、鉄道や海洋アプリケーションの初期化を改善します。レバーアームは自動的に計算され、総合的な精度結果が向上します。



LOC8 盗難抑止/ロケーションソリューション

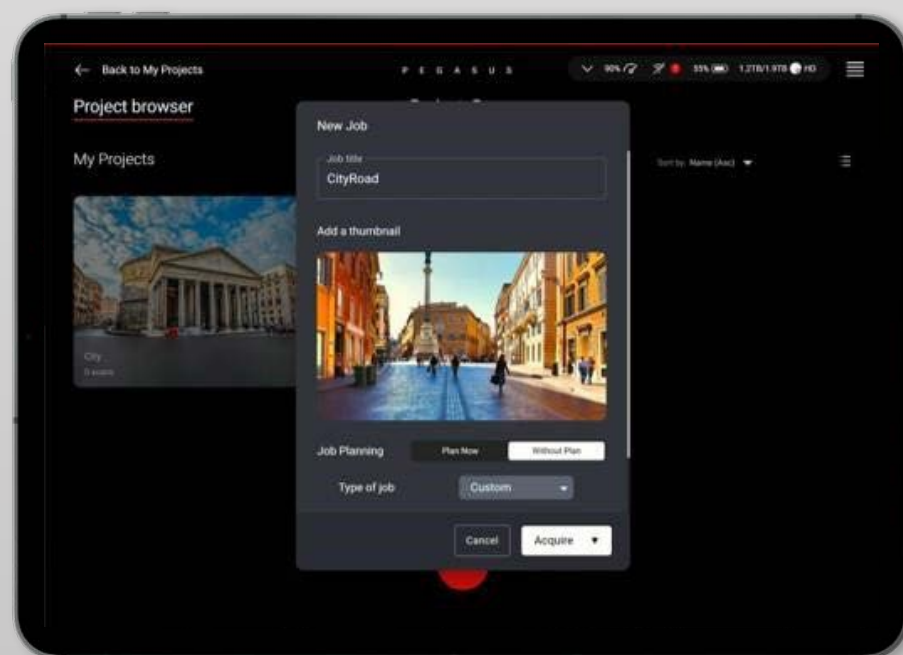
Leica Geosystemsの盗難防止装置兼GPS追跡装置である LOC8を使用することで、Pegasus TRKの安全性が保たれます。LOC8をフリート管理ツールとして使用し、外出中に機器を追跡することで、いつでもマッピングをしてもシステムのセキュリティが保証されます。(日本では未実装)

ソフトウェア

Leica Pegasus FIELDとLeica Pegasus OFFICEは、データのキャプチャから処理、最終成果物まで、現場から完成までのワークフローを実現する、新しい強力なソフトウェアです。

Leica Pegasus FIELD

Leica Pegasus FIELDソフトウェアは、データ収集に自律性をもたらします。オフィスや現場から各プロジェクトのルートを計画し、目標を設定することができます。エッジコンピューティングとオンザフライ処理により、データはリアルタイムで収集・合成され、オフィスに戻るまでにはクラウドにストリーミングされます。このパワフルなフィールドソフトウェアは、都市道路でも鉄道でも、プロジェクトの設定と精度要件と環境に基づいた、プロジェクトの計画をガイドします。可能な限り最高の結果を得るために、あらかじめ定義されたプロファイルを使用します。音声とビジュアルガイドによる即座のフィードバックで、計画の不確実性を排除し、自信を持って計画し、データを取得することができます。



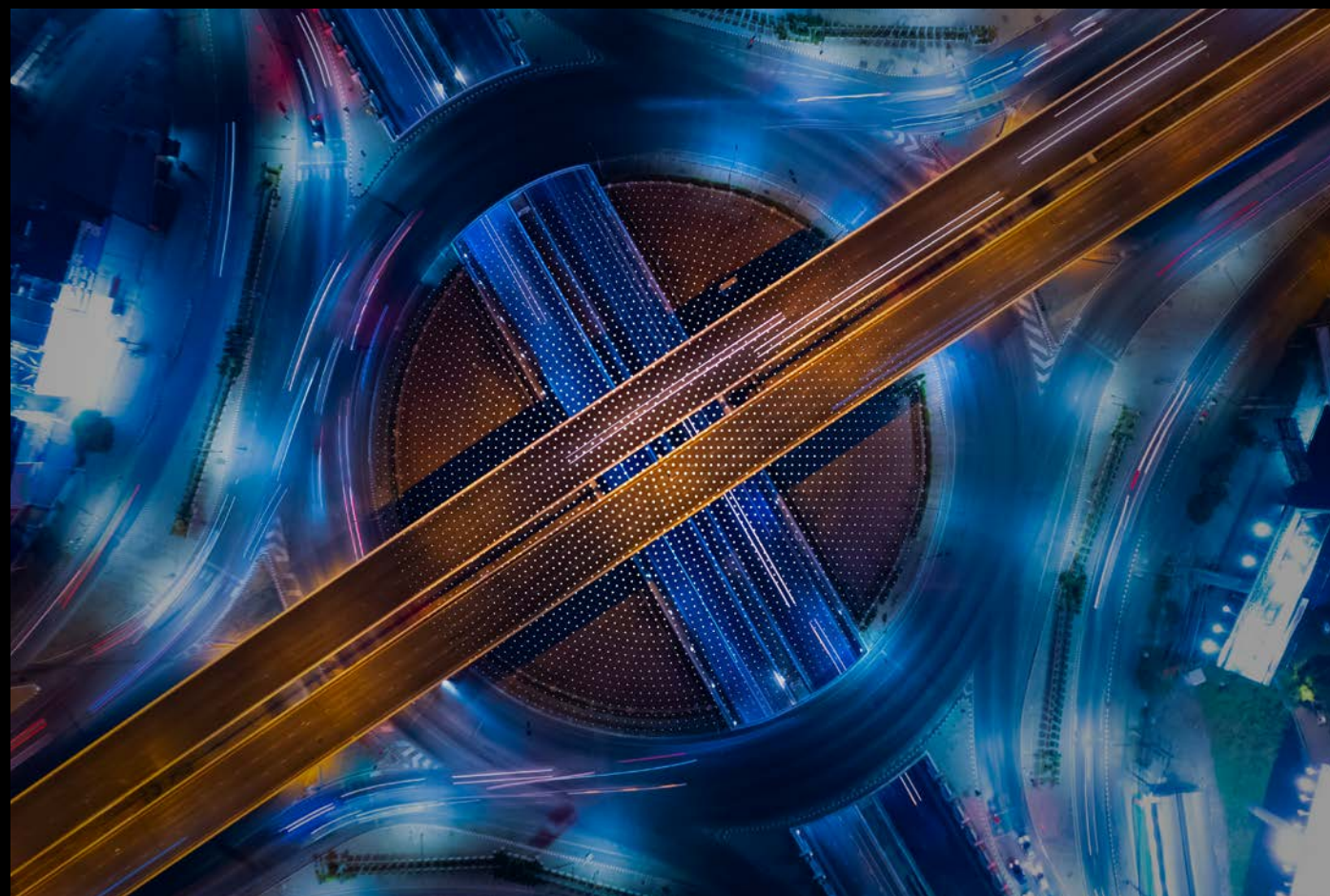
Leica Pegasus OFFICE

Leica Pegasus オフィスは、後処理と出力処理にシームレスなワークフローを提供します。すべての処理をワンソリューションで完了することができます。正確なジオリファレンスとマルチパス補正を使用してデータ精度を高め、プライバシー保護に準拠した色付き 3D 点群データを自動的に作成します。



ミリメートル単位の世界

道路や鉄道を交通のスピードに合わせて正確に測定します。重要インフラのメンテナンスが、かつてないほど容易になりました。Leica Pegasus TRK Evoは、実証された精度と新次元の精度を兼ね備えています。高密度で鮮明な点群により、構造の欠陥が明らかになります。高精細スキャンと専用の高解像度路面用カメラにより、道路検査は次のレベルへ。



信頼できるバックグラウンド

自信を持ってプロジェクトを計画し、実行します。ルートに沿った自発的なビジュアル & 音声フィードバックにより、データ収集の失敗はもはやありません。Pegasus FIELDは、計画されたミッションに必要な時間と、その作業を実行するために必要なストレージおよびバッテリー容量を予測します。使用を通して、画像プレビュー、精度予測、ライブシステムフィードバックを得られるため、ユーザーはデータ収集プロセスに対して絶対的な自信を持つことができます。



アパリケーシヨン

拡張と進化

お客様のプロジェクトは進化するものです。Pegasus TRK Evo も進化します。より詳細な情報を得るために、拡張することができます。独自のバタフライサイドカメラには、垂直方向と水平方向の2つのポジションがあり、テクスチャや損傷分析のために垂直アーチを高解像度でキャプチャしたり、標識や番地などの水平方向の特徴をキャプチャしたりすることができます。交通標識はフロントカメラで記録されます。リアカメラを追加すると、路面に焦点を当てて詳細な舗装分析を行うことができるため、用途がさらに広がります。

画像やデータに生命を吹き込む

クラス最高の色再現性 -まるで現実であるかのように生き生きと再現します。Pegasus TRKは、最大 120MPの一体視野を持つ SmartFusion「バタフライ」カメラを搭載しています。フロント、サイド、リアの路面用カメラを追加することで、TRK はワンクリックで拡張可能になります。カメラを追加することで解像度が向上し、データ量の多い画像が作成されます。キャリブレーションの強化により、CIEDE2000 色差式に沿ったトゥルーカラー画像を提供します。

最も少ない差分

Pegasus TRK のセンサーアーキテクチャには IMU と SLAM 技術が巧妙に内蔵されており、GNSS が使用できない困難な環境でも、ジオリファレンスが可能です。高精度 RTK 測位により、センチメートル単位の位置精度がリアルタイムで得られます。車両の後部に光学式 DMI アクセサリーを取り付けると、GNSS が使えない環境でも移動距離を正確に測定できるため、ホイール式の DMI が持つ従来のスリップエラーを回避し、軌道を改善することができます。

動き始めるビジネス

完全に統合されたモジュール式画像システムにより、カメラを追加することでより多くのアングル、より多くの詳細、より多くの可能性を得ることができます。自動カメラキャリブレーション機能により、システムのセットアップを簡素化し、効率的に拡張・運用することができます。最大 8フレーム/秒の高速撮影により、細部まで見逃すことはありません。

鉄道

常に

Leica Pegasus TRK Evo は、高密度の点群で線路（軌道形状）を正確にキャプチャし、細かい軌道形状のずれを明らかにします。1mm精度でキャプチャすることで、重要なクリアランス計測の信頼性を向上させます。GNSSが困難な峡谷やトンネルでの拡張データ収集は、GNSSに依存しないSLAM技術と専用の線路オドメーターによって強化されます。

Leica Geosystems – when it has to be right

200年以上の歴史を持つ Hexagonのグループカンパニーである Leica Geosystemsは、高品質のセンサー、ソフトウェア、サービスを提供するサプライヤーです。Leica Geosystemsは、測量、建設、インフラ、鉱業、マッピング、およびその他地理空間コンテンツに係る業界のプロフェッショナルに、日々価値を提供し、自律的な未来を力づける革新的なソリューションで業界をリードしています。

Hexagon (ナスダック・ストックホルム: HEXA B)は、世界50カ国に約24,500人の従業員を擁し、純売上高は、約54億ユーロです。詳細については、hexagon.comをご覧ください。また、@HexagonAB をフォローしてください。



 **Swiss Technology**
by Leica Geosystems

著作権は、Leica Geosystems AG, 9435 Heerbrugg, Switzerland (スイス)にあります。無断転載を禁じます。Leica Geosystems AGは、Hexagonグループの一員です。
966231ja - 06.24

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F Tel. 03-6809-3901
leica-geosystems.com

- when it has to be **right**

Leica
Geosystems